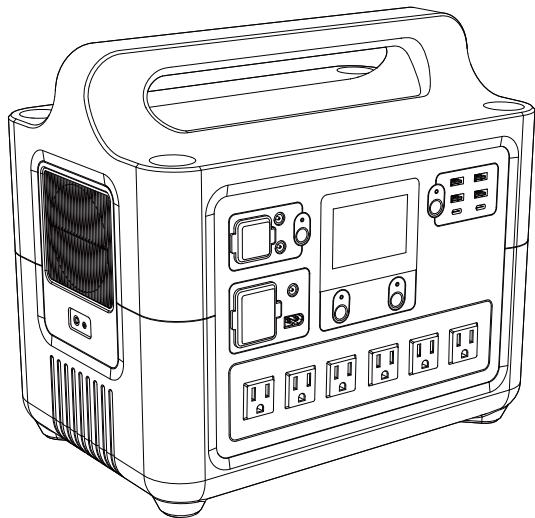


ポータブル電源 HS1000



取扱説明書

この度は、当社製品をご購入いただき誠にありがとうございます。皆様にご満足いただけるように、私たちは安全かつ優れた性能を備えた革新的な製品を開発するよう努めております。操作性は単純で分かりやすいようになっておりますが、皆様に安全にお使いいただくために本書をよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。

HS1000は多機能かつ多数の端子を持つ屋外用の大容量ポータブル電源です。多くの急速充電規格（Huaweiの急速充電規格には未対応）に対応し、携帯電話やパソコンなどのさまざまなデジタル製品に急速充電することができます。また、電力を多く消費する電化製品にも対応しています。HS1000は屋外では太陽光や車載充電器で、屋内ではコンセントを使って充電することができます。用途やお好みによってさまざまな使い分けができますので、バッテリー残量を気にすることなくストレスフリーな環境を作ることができます。

警告

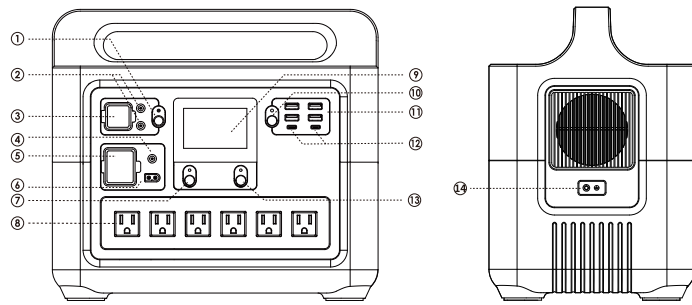
- 濡れる場所や火器から遠ざけてください。
- 分解・改造したり、強い衝撃を与えないでください。
- 本製品は、国や自治体で定められた法律や規則に従ってリサイクルおよび廃棄してください。
- 本製品を廃棄するときは、安全に十分注意して捨ててください。
- お子様や乳幼児がいらっしゃる場合は、必ず保護者の方が操作してください。

安全上のご注意とメンテナンス

- 本製品を使用する前に、取扱説明書を注意深くお読みください。
- 本製品をお子さまや乳幼児の近くで使用の際は、けがをしないように注意してください。
- 手や指など身体の一部を製品に入れないでください。
- 指定以外のコードや部品を使用すると、火災や感電、ケガの原因となります。
- 故障または改造したバッテリーおよび本体を使用しないでください。
- 傷がついたコード、プラグ、ケーブルなどを本製品に接続しないでください。
- 本体や付属品が破損した場合は、お客様ご自身で修理せずに弊社サービスプロバイダーにご依頼ください。分解をすると火災や感電の恐れがあります。
- 本製品に故障の可能性があると思われる際には、メンテナンスを行う前にコンセントから充電プラグを抜いてください。通電中は感電の恐れがあります。
- 密閉された場所ではなく空気を通る場所で本製品を充電してください。
- 過酷な条件下での使用により、バッテリーから液体が漏れ出る恐れがありますので、身体に触れないようにしてください。万が一、液体が身体に触れた場合は、水で十分に洗い流してください。目に入った場合は、水で十分に洗い流した後に医師の診察を受けてください。
- 本製品を火やヒーターなどの熱源の近くに置かないでください。
- ご自身で修理を行わず、必ず弊社サービスプロバイダーにご依頼ください。
- 決して指定の入力AC電圧を超えないようにしてください。指定以外の充電をした場合、製品の故障の原因となる可能性があります。使用上の誤りによる故障は無料のメンテナンスサービス対象外となりますのでご注意ください。

安全上のご注意とメンテナンスをよくお読みになり大切に保管してください。

各部の名称

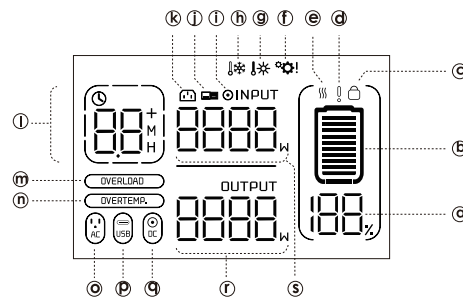


- | | | |
|-----------------|------------------|--------------------------|
| ① DC ON/OFFスイッチ | ⑥ ソーラーパネル入力端子 | ⑪ 急速充電QC3.0 USB-A出力端子×4 |
| ② DC出力端子 | ⑦ AC ON/OFFスイッチ | ⑫ 急速充電PD100W USB-C出力端子×2 |
| ③ カーチャージ出力端子 | ⑧ AC出力端子 | ⑬ 主電源スイッチ |
| ④ DC入力端子 | ⑨ 液晶ディスプレイ | ⑭ アースコネクタ |
| ⑤ AC入力端子 | ⑩ USB ON/OFFスイッチ | |

仕様

バッテリー容量:	1228Wh (25.6V/48Ah)		
バッテリータイプ:	リン酸鉄リチウム電池		
入力:	AC	700W, 100-120V~, 50Hz/60Hz	
	XT60太陽光充電	12-30V/最大10A(最大300W)	
	DC 5521	12-30V/最大7A(最大200W)	
AC出力電力:	定格出力:1000W 最大出力:2000W		
出力波形:	純正弦波		
AC出力:	100-120V (50/60Hz、入力による自動適応仕様)		
DC出力:	2× USB-C	100W (5V/9V/12V/15V/20V, 最大5A)	
	4× USB-A	QC3.0 (5V/3A, 9V/2A, 12V/1.5A) ポートあたり最大18W	
	1× カーチャージ	13.6V/8A, 最大108.8W	トータルシェア最大8A
	2× DC5521	13.6V/8A, 最大108.8W	

液晶ディスプレイ



バッテリー情報	Ⓐ	100%	バッテリー残量 (%)	Ⓓ	!	バッテリー障害
	Ⓑ	🔋	バッテリー残量	Ⓔ	🔥	低/高温警告
	Ⓒ	🔒	バッテリーロック保護			
入力	Ⓚ	🔌	AC入力	①	Ⓜ	DC入力
	①	☀️	ソーラーパネル入力	⑤	🔌	現在の入力電力
	Ⓜ	🔌	AC出力	Ⓖ	🔌	DC/カーチャージ出力
出力	Ⓟ	🔌	USB-A/USB-C出力	⑦	🔌	現在の出力電力
	①	🕒	残り/満充電時間	①	M	分
	①	🕒	残り/満充電時間	①	H	時間
異常マーク	①	⚠️	システム障害	Ⓝ	OVERLOAD	過負荷保護
	Ⓖ	🔥	高温警告	Ⓝ	OVERTEMP	過熱保護
	⑩	🔊	低音警告			

注意:

- 本製品が正常に稼働しながら3分間何の操作も行われなかった場合、自動的に液晶ディスプレイの画面が消え、バッテリー残量が「スタンバイ状態」になります。主電源スイッチを押すと液晶ディスプレイの画面が再び表示され、バッテリー残量が「点灯モード」に変わります。また、主電源スイッチを押した後に10分間、充電の入出力操作がなかった場合、自動的に電源がオフになりバッテリーを節約します。
- 本製品の使用中に主電源スイッチを押すと、液晶ディスプレイの画面表示のオン/オフを切り替えられます。
- 液晶ディスプレイに警告や保護のマークが表示されている場合、自動的に液晶ディスプレイが消灯することはありません。液晶ディスプレイの自動消灯機能を使うためには、警告・保護マークの表示内容に応じた対応をする必要があります。

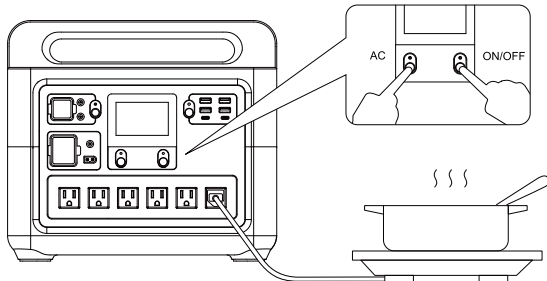
初回使用前の充電について

- 初めて本製品を使用する場合は、電池セルをアクティブすることが必要です。AC充電よりバッテリーを完全に充電してからご使用ください（約3時間）。
- バッテリーの寿命を延ばすことにつながります。

AC出力の使い方

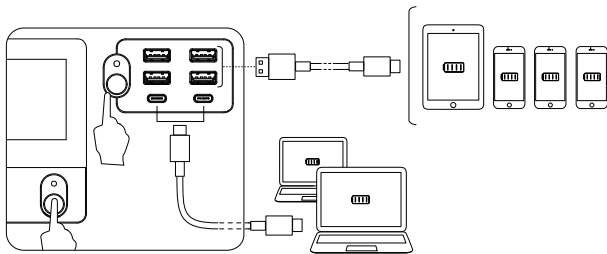
合計の出力電力が1000Wを超えなければ、最大6台のAC電化製品を同時に使用することができます。

1. 主電源スイッチを3秒間長押しして本体を起動させます。ランプと液晶ディスプレイが点灯し、スタンバイ状態になります。
2. 使用するAC電化製品と本製品のAC出力端子を接続します。
3. AC ON/OFFスイッチを押して、AC出力を起動させます。AC出力が起動すると、AC出力端子と接続されている電化製品や機器への電力供給が始まります。
4. 使い終わったらAC ON/OFFスイッチを押してAC出力を停止させます。
5. 長時間使用しない場合は、主電源スイッチを3秒間長押しして電源を切り、節電してください。



USB出力の使い方

1. 主電源スイッチを3秒間長押しして本体を起動させます。ランプと液晶ディスプレイが点灯し、スタンバイ状態になります。
2. USB ON/OFFスイッチを押して、USB出力を起動させます。
3. 使用するUSB機器とポータブル電源をUSB接続すると使用を開始することができます。

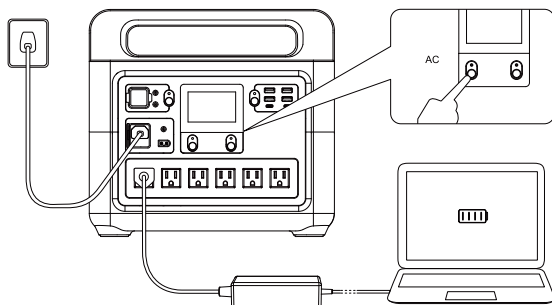


UPS（無停電電源装置）機能の使いかた

1. AC入力端子にコードを接続して、本製品への電力供給を開始します。
2. AC電化製品を本製品に接続します。
3. AC ON/OFFスイッチを押して、AC出力を起動させます。AC電化製品への電力供給が切れないためにバックアップUPS機能が開始します。
4. 本製品へのAC接続が停電により切断された場合、本製品は瞬時にUPS機能に切り替わり、引き続きAC電化製品へ電力供給し続けます。

注意:

- AC入力端子にきちんとアース接続されていることを確認してください。
- バックアップUPS機能が正常に機能するためには、AC電化製品の電力は1000W未満である必要があります。1000W以上の場合、安全を考慮して、本製品は外部からのAC入力を自動的に切断し、ポータブル電源自体のバッテリーから電力を供給します。
- バッテリー残量がない場合、出力よりも入力の電力が少なければUPS機能は正常に機能します。しかし、出力よりも入力の電力が多い場合、UPS機能は自動的に切れます。

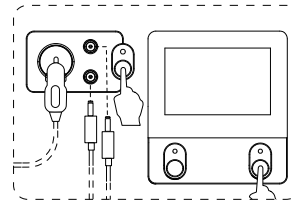


警告:

- 本製品が有しているUPS機能は、データサーバーやワークステーションなどの継続して電力供給が必要な設備機器に対応する専用ものではありません。本製品をUPSとしてお使いいただく際は、必ず何度もお試しいなつたうえで互換性をご確認ください。
- 誤った扱いから起因して生じた損害・障害につきまして、当社は一切の責任を負わないものとします。

DC出力の使い方

1. 主電源スイッチを3秒間長押しして本体を起動させます。ランプと液晶ディスプレイが点灯し、スタンバイ状態になります。
2. 使用するDC電化製品と本製品のDC出力端子を接続します。
3. DC ON/OFFスイッチを押して、DC出力を起動させます。DC出力が起動すると、DC出力端子と接続されている電化製品や機器への電力供給が始まります。
4. 使い終わったらDC ON/OFFスイッチを押してDC出力を停止させます。
5. 長時間使用しない場合は、主電源スイッチを3秒間長押しして電源を切り、節電してください。

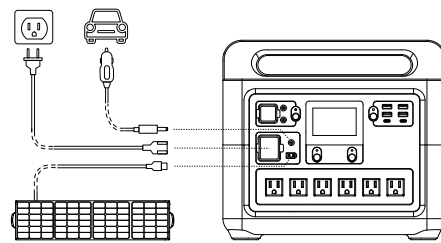


HS1000の充電の仕方

- 本製品を使用する際は、バッテリーを十分に充電した状態でお使いください。
- 長期保管をする前に、バッテリーを十分に充電してください。3か月ごとにバッテリーの残量を確認し、再び満充電にしてください。
- 本製品には3つの入力端子（AC入力端子×1、ソーラーパネル入力端子×1、DC5521入力端子×1）があります。

これら3つの入力端子を用いた充電方法によりポータブル電源を充電することができます。

1. 超高速充電：AC入力端子（AC充電ケーブルを使用して、AC入力端子とコンセントを接続することで最大700Wの電力でポータブル電源を充電できます）。
2. ソーラーパネル急速充電：ソーラーパネル入力端子。
3. 車のシガーソケットを用いた充電：DC5521入力端子。



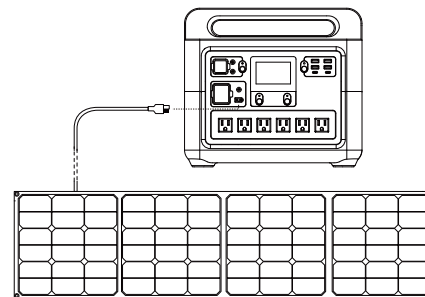
ソーラーパネル直・並列充電

本製品は、最大300Wのソーラーパネルを使った充電に対応しています。

別売のソーラーパネルと専用ケーブルを複数お買い求めいただくことで、直列接続による急速充電を行うことも可能です。

注意:

- ポータブル電源が対応しているソーラーパネルの最大電圧は30V、最大電流は10Aです。



警告:

- 本製品の充電には30V未満のソーラーパネルをご使用ください。
- 30V以上の電圧を入力すると、製品が故障する危険性があります。

よくあるご質問

1. 製品を飛行機の機内に持ち込むことはできますか？
できません。本製品はIATA危険物規則(IATA-DGR)の包装基準968により、100Whを超えるリチウムイオン電池を旅客機にて航空貨物として輸送することが禁止されています。
2. 使っている電化製品の消費電力は仕様に通じているはずなのに、過負荷保護のマークが出ています。バッテリー残量が少ないと負荷がかかりやすくなります。再度バッテリーを充電してご利用ください。
3. 充電時に音がするのはなぜですか？
本製品に内蔵されている放熱ファンが回っている音です。使用中は放熱ファンが回ることで、本体に溜まる熱を外へ逃がし、温度が上がりにくくする役割があります。
4. ソーラーパネルやシガーソケットから1日中充電し続けても大丈夫ですか？
常時充電を行うと、バッテリーの耐用年数の短くなったり故障の原因となるおそれがありますので避けてください。ソーラーパネルやシガーソケットからの充電は、24時間常時ではなく必要なときに充電をするように作られています。
5. 本製品をどういった場所に保管すればよいですか？
できるだけ空気の通る湿気のない場所に保管してください。保管場所を正しくすることで、耐用年数を延ばすことができます。
6. 製品が汚れた場合、どう掃除したらよいですか？
乾いた目の細かい布やタオルを使って拭き取ってください。水や洗剤を含んだ布で拭かないでください。よりきれいに拭き取りたい場合は、少量の無水エタノールを含んだ布や綿棒をお使いになり拭いてください。絶対に製品を大量の水にさらさないでください。